

【授業実践振り返りカード】

学校名 境小学校	学年 1年
授業者氏名 矢崎 美咲	
題材名 「めざせかむことマスター」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 「食べるときは30回噛んで食べる」「姿勢良く食べる」と普段から聞いている子どもたちが、なぜ食事の際によくかむといいのかを具体的に分かりやすく話していただいたり、チェックガムを使って60回噛むことの体験を通して、学校でも家庭でも食事の際に、30回噛むことや良い姿勢で食べることを意識する力を培うことができる。	
学習材 久保田栄養士のお話。株式会社ロッテ提供のパワーポイント資料 咀嚼チェックガム	
成 果 『食べ物をかむとどんないいことがあるか』について、以下のことを話していただいた。 ①よくかむと、つばがたくさん出て口の中がきれいになる。→虫歯予防につながる。 ②つばと混ざって、食べ物の味が分かりやすくなる。 ③つよくかむことで、体に力がはいる。→運動能力が上がる 次に、『どのようにかむとよいか』について、『おく歯で30回、足を床に背中をまっすぐ』にかむことを教えていただいた。 最後に、咀嚼チェックガムを使い、奥歯を使いしっかりかむことができているかをチェックした。全員のガムの色が変わり、しっかり咀嚼していることを確認できた。 給食旬間に併せて、「めざせかむことマスター」で教えてもらったことを基に、給食を食べるときのめあてを自分たちでそれぞれ設定することができていた。また、給食の献立でどのメニューでより意識して行うか一緒に決めた。毎日給食前に「今日のチャレンジメニューは…」と掲示することで、30回以上咀嚼していくことを意識していた。30回以上咀嚼するとより味わえることを実感し、喜んでいた。また、姿勢についても声がけをすると意識するようになってきた。	
課 題 給食旬間中は意識しやすい時期だが、旬間が終わったあとも継続してできるように、習慣化できるようにしていきたい。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 境小学校	学年 2年
授業者氏名 松山 浩之	
題材名 「めざせかむことマスター」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 食べるときはよくかむといいとはきいているが、何がどのようにいいのかを具体的に学んでいない子どもたちが、なぜ食事の際によくかむといいのかを具体的に分かりやすく話していただくことを通して、学校でも家庭でも食事を際に、奥歯を使い30回かむことを意識する姿を期待することができる。	
学習材 久保田栄養士のお話。株式会社ロッテ提供のパワーポイント資料 咀嚼チェックガム	
成 果 『食べ物をかむとどんないいことがあるか』について、以下のことを話していただいた。 ①よくかむと、つばがたくさん出て口の中がきれいになる。→虫歯予防につながる。 ②つばと混ざって、食べ物の味が分かりやすくなる。 ③つよくかむことで、体に力がはいる。→運動能力が上がる 次に、『どのようにかむとよいか』について、『おく歯で30秒、足を床に背中をまっすぐ』にかむことを教えていただいた。 最後に、咀嚼チェックガムを使い、奥歯を使いしっかりかむことができているかをチェックした。全員のガムの色が変わり、しっかりかめている音を確認できた。	
課 題 お話をお聞きした後2, 3日は、食事前から『30回かむぞ』『姿勢をよくしなきゃ』と、子どもたち自ら意識する姿が多く見られた。1週間、10日間と経過するにつれて意識が低下していくことはやむを得ないが、それでも継続して意識できるように、声かけと資料の提示（掲示）を継続していきたい。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 境小学校	学年 3年
授業者氏名 脇山大河	
題材名 「学級での生活習慣を整えよう」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 日々の歯磨きやばたから体操にあまり積極的でない子どもたちが、歯磨き習慣の振り返りカードを通じて自分の習慣について振り返り、学級としてどのようにとりくむべきか見直すことができる。	
学習材 （本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYT のイラスト等） 鏡 歯磨き習慣振り返りカード	
成 果 ・放送でばたから体操が流れている際、あまり気にならず話していた児童が、積極的に取り組むようになった。 ・振り返りカード自体に対する取り組み姿勢もよくなった。 ・一週間の中で、朝の時間に全員でばたから体操に取り組む時間を設定できた。	
課 題 ・ふり返りカードを使わなくなっても、継続的にばたから体操に取り組めるようにしたい。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 境小学校	学年 4年
授業者氏名 柏原 健	
題材名 「未来の自分のために今できること」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 日々の歯磨きやぱたから体操に取り組んでいる子どもたちが、歯磨き習慣の振り返りカードを見て自分の取り組みについて考えること、また、噛むことの効果や唾液のはたらきについて知ることを通して、未来の自分の歯のためにできることを考えることができる。	
学習材 （本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYT のイラスト等） 唾液のはたらきを知る資料 鏡 歯磨き習慣振り返りカード	
成 果 ・噛むことの効果や唾液のはたらきを取り上げて、学習することではみがきだけでなく、ぱたから体操の重要性も再確認できた。 ・振り返りカードには、自分ができていることを具体的に書くことができ、自分の歯を大切にしたいという意識を強めることができた。 ・自分の口の中を見ることで、口腔内への関心が上がった。	
課 題 ・歯磨きについては鏡を使って動画と併せて自分は正しい使い方になっているのか視覚的に確認できるようにしていく機会を増やせるように日常の中でも位置づけたい。 ・ぱたから体操を他の人にも広めたいと思える実感を得られるようにしたい。 ・引き続き自分事として捉え、自分のからだの健康を維持していこうという意識をもたせるための日常的な働きかけの工夫していきたい。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 境小学校	学年 6年
授業者氏名 戸谷 正臣	
題材名 「 薬物乱用 」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 c	
学習材 （本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYT のイラスト等） ・ 関わる画像	
成 果 薬剤師さんが講師として「薬物乱用」の話をしていただいたあとだったので、子ども達も素直に聞くことができていた。	
課 題 危険なことと理解しているが、まだ身近なことではないので、忘れないようにときどき話題にしていくことが大切だと思う。	